

マガン（6羽）の初飛来が9月17日に確認されました。
例年（20日飛来）より3日早く、昨年（16日飛来）より1日遅い
飛来でした。

Vol.148

令和4年度10月号

ロボットボートによるヒシ刈り

東京大学の海津先生と共同開発中のロボットボートによるヒシ刈りが9月上旬に行われました。
7月半ばの豪雨によってハスが激減した後、ヒシの繁茂が顕著となっており、今後、ヒシ刈りの重要性が
高まると考えられます。

ヒシ刈り試験と同じ時期に盛岡大学の博物館学芸員実習生の実習を実施、ロボットボートの作業を手伝っ
たり、植物や鳥類実習を行うなど、保全の最前線の現場を体験しました。



ヒシ刈りロボットボート



鳥類調査を行う博物館学芸員実習生

花山ダムで財団指導によるブラックバス駆除が始まりました。

花山ダムは、冬場のワカサギ釣り
が有名で、オオクチバスを駆除しワ
カサギへの食害を防ぐこととバスが
流下することによる下流域の被害軽
減を目的として、漁協によるオオク
チバス駆除活動が始まりました。使
われたボートは、宮城県が所有し、
財団が管理している電気ショッカー
ボート「ぬまもり号」。今回の花山
ダム駆除作業では、1日あたり200尾
のオオクチバスが捕れるなど、効果
的な駆除によりダムの環境改善や水
産振興が図られることが期待されて
います。



花山ダムでの初ショッカーの様子

— 自然体験講座参加者募集 (10月1日より受付開始) —

ガンの飛び立ち観察会 & コクガン観察会ツアー

伊豆沼で朝のマガンの飛び立ちを見た後に南三陸町志津川湾でコクガンを見るツアーです。



----- 開催日 -----
第1回 11/12 (土) 5:30~12:00
第2回 11/27 (日) 5:30~12:00
第3回 12/18 (日) 6:00~12:00
第4回 1/15 (日) 6:00~12:00

対象は小学生以上 (小学生は保護者同伴)。定員は各回20人申込先着順。
参加費 (当日徴収) 1人2,000円 (朝食・資料・保険代)。持ち物は履きなれた靴、防寒着、マスク等。
集合場所は宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター (鳥館)。観察場所まで無料バスで送迎します。
◆お申し込み方法等の詳細は、サンクチュアリセンター館内の申込用紙か、ホームページ掲載の申込用紙に所要の記載事項を記入の上、E-mail、FAX 又は郵便にてお申し込み下さい。

注意：新型コロナウイルス感染症の拡大や天候不良等の場合は、体験講座を中止することがあります。

— 栗駒南中の生徒が環境体験学習を行いました —

9月14日栗駒山麓ジオパーク学習の一環で、栗駒南中学校の2年生が水生植物園で体験学習を行いました。体験内容は、沼歩きによる生き物採集とカキツバタの植栽でした。沼歩きでは、胴長を着用し沼の中を歩く感触に驚きながら、フナやモツゴといった小魚や大きなカラスガイなど沼の生き物に触れ合いました。植栽では、本活動をはじめとして、これまでの様々な体験学習により数百株のカキツバタが植栽されています。来年には沢山のカキツバタが園内で見られることになると思われます。



胴長を履いて沼を散策



スコップでカキツバタを株分け

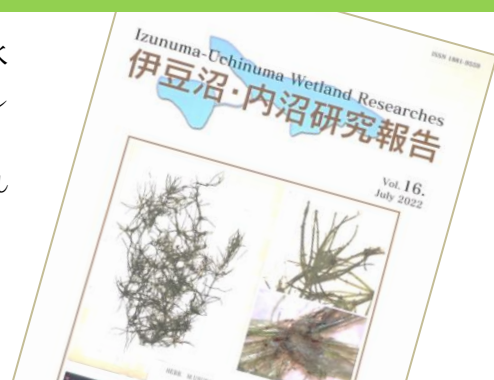
— 伊豆沼・内沼研究報告16巻発刊 —

伊豆沼・内沼周辺を含め、北海道から岐阜県に至る広い湿地から水生植物、甲殻類、魚類、鳥類をテーマとした10本の研究論文を掲載した伊豆沼・内沼研究報告16巻を発行しました (全106ページ)。

伊豆沼・内沼ではかつて見られたオオジャジクモの標本が発見されたという貴重な記録がありました。

下記からもご覧いただけます。

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/izu/-char/ja>



〒989-5504 宮城県栗原市若柳上畑岡敷味7-2
宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター
指定管理者 (公財)宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団

Tel0228-33-2216 Fax0228-33-2217
ホームページ:<http://izunuma.org/>
E-mail:izunuma@circus.ocn.ne.jp

